

平成 年 月 日

日本学術会議
会長 山極 壽一 殿

(学術研究団体名)
(代表者名)

印

2021 年度共同主催国際会議申請書

下記の国際会議が日本で開催されることが決定しましたので、貴会議が同国際会議を（学術研究団体名）と共同して開催されるよう申請します。

記

平成32年に共同主催を希望する国際会議の概要

会議の名称	和文： 英文：
開催時期	
開催場所	
主催団体	日本学術会議（希望）
後援等団体	※多い場合は主要なもののみ記載。
母体団体	和文： 英文：
参加予定者数等	国外 人 国内 人 計 人 [カ国・地域]
会議使用言語	
会議概要 (会議の意義・目的や日本開催の経緯等について簡潔に記載。)	

<p>開催経費の財源</p> <p>[募金団体]</p>	<table> <tr> <td>参加費</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>助成金</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>千円</td> </tr> </table>	参加費	千円	助成金	千円	寄付金	千円	その他	千円	計	千円
参加費	千円										
助成金	千円										
寄付金	千円										
その他	千円										
計	千円										
<p>連絡先 (氏名・所属・肩書・住所・電話番号等)</p>	<p>氏名: (所属・肩書)</p> <p>住所:</p> <p>電話番号:</p> <p>E-mail:</p>										
<p>提出資料 (申請時に作成が可能な資料がある場合は、チェックして下さい。様式任意。)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 会議内容 (会議の構成、主要プログラム、展示・一般向けプログラムの有無等を記載) <input type="checkbox"/> 日程表 (表形式にし、午前・午後、夜の別に内容を記載) <input type="checkbox"/> 会議プロシーディングス (印刷及び配布方法を明記) <input type="checkbox"/> 著名な国外・国内参加者 (氏名、所属、受賞歴等) <input type="checkbox"/> 組織委員会の構成等 (発足年月日、学術研究団体との関係等) <input type="checkbox"/> 会議の主題となる学問分野及び近年の研究成果に関する資料 <input type="checkbox"/> 会議の収支予算書 <input type="checkbox"/> その他の資料 () 										

※現時点で未定の場合は、未定である旨記載してください。

※提出資料欄でチェックした資料については、審査の過程で提出をお願いする場合があります。

平成 年 月 日

日本学術会議
会長 山極 壽一 殿

〇〇法人日本〇〇学会
会長 〇〇 〇〇

印

2021 年度共同主催国際会議申請書

下記の国際会議が日本で開催されることが決定しましたので、貴会議が同国際会議を〇〇法人日本〇〇学会と共同して開催されるよう申請します。

記

平成 3 2 年に共同主催を希望する国際会議の概要

会議の名称	和文： 第■回国際〇〇〇学会議 英文： THE Xth International Conference 〇〇〇 (略称：ICO)
開催時期	平成××年××月××日 (日) ～××月××日 (月) (×日間)
開催場所	〇〇県〇〇市 (国立〇〇会館、〇〇〇〇〇ホテル)
主催団体	〇〇法人日本〇〇学会、日本学術会議 (希望)
後援等団体	(協賛) 日本〇〇機構 (予定) 等 (後援) 〇〇省、〇〇県、〇〇市、△△学会、□□研究所 等 ※多い場合は主要なもののみ記載。
母体団体	和文： 国際〇〇〇学会 英文： International Society of 〇〇〇 (略称：ISO)
参加予定者数等	国外 〇人 国内 〇人 計 〇人 [〇 カ国・地域]
会議使用言語	英語 (同時通訳：有 開会式のみ)
会議概要 (会議の意義・目的や日本開催の経緯等について簡潔に記載。)	第■回国際〇〇〇学会議は、国際〇〇〇学会が▲年ごとに開催する国際会議であり、19××年の第 1 回から当会議で■回を迎える、〇〇〇学分野で最も歴史のある国際会議である。 日本での開催は、第◆回以来、〇年振り、〇回目の開催となる。 〇〇〇学は、□□の基礎要素である△△の中核を成し、〇〇の少数多体系である〇〇を研究する学問である。近年は、高温・高密度状態の〇〇物質や〇〇における〇〇合成過程の研究が著しい発展を遂げている。 〇〇〇学は、……における日本の研究水準を高め、世界における……に対して多大な貢献をしており、今後の……について大きく期待されている。 この度の第■回国際〇〇〇学会議では、「21 世紀における……の新潮流」をメインテーマに、〇〇を越える〇〇、〇〇の〇〇力学、〇〇構造、〇〇中での〇〇の性質の応用等を主要題目として、研究発表と討論が行われることとなっている。 この会議を日本で開催することは、我が国で……中の〇〇を全世界の研究者に大きくアピールし、多くの研究者の参画を促す絶好の機会となり、我が国の〇〇〇学に関する研究を一層発展させる契機となる。

	<p>市民公開講座は〇月〇日に「・・・の未来と展望」というテーマで開催される予定である。〇〇の研究が身近な生活の中でどのような効果を発揮しているか、今後どのように発展し未来に役立てていくか等を分かりやすく説明する。</p>										
開催経費の財源 [募金団体]	<table> <tr> <td>参加費</td> <td>21,800 千円</td> </tr> <tr> <td>助成金</td> <td>3,500 千円</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>600 千円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>1,200 千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>27,100 千円</td> </tr> </table> <p>(財) 日本〇〇財団</p>	参加費	21,800 千円	助成金	3,500 千円	寄付金	600 千円	その他	1,200 千円	計	27,100 千円
参加費	21,800 千円										
助成金	3,500 千円										
寄付金	600 千円										
その他	1,200 千円										
計	27,100 千円										
連絡先 (氏名・所属・肩書・住所・電話番号等)	<p>氏名: 〇〇 〇〇 (所属・肩書 〇〇大学大学院◇◇学研究科◆◆◆◆専攻 教授)</p> <p>住所: 〒113-〇〇〇〇 東京都〇〇区□□1-5-45</p> <p>電話番号: 03-◇◇◇◇-●●●●</p> <p>E-mail: aaaa.aaaaaa@aaa.go.jp</p>										
提出資料 (申請時に作成が可能な資料がある場合は、チェックして下さい。様式任意。)	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 会議内容 (会議の構成、主要プログラム、展示・一般向けプログラムの有無等を記載) <input type="checkbox"/> 日程表 (表形式にし、午前・午後、夜の別に内容を記載) <input type="checkbox"/> 会議プロシーディングス (印刷及び配布方法を明記) <input type="checkbox"/> 著名な国外・国内参加者 (氏名、所属、受賞歴等) <input type="checkbox"/> 組織委員会の構成等 (発足年月日、学術研究団体との関係等) <input type="checkbox"/> 会議の主題となる学問分野及び近年の研究成果に関する資料 <input type="checkbox"/> 会議の収支予算書 <input type="checkbox"/> その他の資料 () 										

※現時点で未定の場合は、未定である旨記載してください。

※提出資料欄でチェックした資料については、審査の過程で提出をお願いする場合があります。